

平成30年度

# 宮古島市防災講演会

平成30年11月9日(金)18時00分～19時30分(17時30分開場)  
宮古島市中央公民館大ホール (定員200名 **入場無料**)

※裏面の参加申込書にて事前受付中

## 『修学旅行引率中の 東日本大震災』

～ 校外活動中の生徒の安全について考える ～

宮古高等学校

ともし

あきひろ

教諭

友利 明豊 氏



宮古島生まれ、沖縄育ち、琉球大学  
大学院教育学研究科数学教育専修  
(修士課程)修了、宮古高校5年目、  
進路指導部主任3年目、平成29年  
度宮古島市教育功労者表彰

関東への修学旅行引率中に東日本大震災が発生した。自由学習行動の時間帯であったため、各所へ分散していた生徒の安否をどのように確認したのか紹介し、一方では、地震による揺れがおさまった後の生徒たちの状況についてもふれ、全体を総括後、振り返り見て平時からの「学校安全」について考える。

## 『勤続40年 記憶に残る台風』

～ マエミー(2003年台風第14号)から、早15年 ～

宮古島地方気象台

たなはら

さとし

次長

棚原 聡 氏



宮古島生まれ、宮古島育ち、昭和53年  
7月宮古島地方気象台に採用、南大東  
や与那国、那覇航空、沖縄気象台で勤  
務。平成27年那覇航空測候所予報課長、  
平成28年那覇航空測候所次長、平成  
29年宮古島地方気象台次長(現職)

台風銀座と呼ばれる宮古島には、今年も6個の台風が接近した。台風は基幹作物のサトウキビには恵みの雨となる一方、サラ、コラ、デラ、台風第14号(マエミー)のように、大きな被害もあたえる。与那国勤務時の平成6年の台風第13号、沖縄気象台勤務時の平成13年に複雑な動きをした台風第16号、宮古島勤務時の台風第14号(マエミー)など、過去の記憶に残る台風を紹介し防災について考える。

共催：宮古島市、宮古島地方気象台、沖縄県宮古事務所、宮古島海上保安部

後援：宮古テレビ(株)、宮古新報(株)、(株)宮古毎日新聞社、(株)エフエムみやこ  
地球ウォッチャーズー気象友の会ー

# 平成30年度宮古島市防災講演会 参加申込書

【FAXの場合】 0980-72-9252

【電話の場合】 0980-72-3054

※電話受付時間帯 平日 08:30~12:00 13:00~17:15

【メールの場合】 miyako@jma-net.go.jp

※メールでの申し込みは「氏名」「年代」「職業」などを記載して送信してください

氏名	年代(該当年代を○で囲んでください)	職業
	10代 20代 30代 40代 50代 60歳以上	
	10代 20代 30代 40代 50代 60歳以上	
	10代 20代 30代 40代 50代 60歳以上	
	10代 20代 30代 40代 50代 60歳以上	
	10代 20代 30代 40代 50代 60歳以上	
	10代 20代 30代 40代 50代 60歳以上	
	10代 20代 30代 40代 50代 60歳以上	
	10代 20代 30代 40代 50代 60歳以上	

講師に質問したいことがある場合はご記入ください。

申込者(代表)連絡先

氏名

電話番号

多くの宮古島市民の皆様の参加をお待ちしています。  
家族、お友達、ご近所声掛けあって、お早めに申し込みをお願いします。